

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2020年3月17日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 中川 順子
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-3241-9511
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資） 野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資） 野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資） 野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資） 野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資） 2兆円を上限とします。 野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資） 2兆円を上限とします。 野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資） 2兆円を上限とします。 野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資） 2兆円を上限とします。 野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド） 2兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、2019年9月19日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

なお、原届出書の「第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況」において「1財務諸表」につきましては「中間財務諸表」が追加され、「2ファンドの現況」につきましては内容を更新・訂正いたします。

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第一部【証券情報】

(5) 申込手数料

< 訂正前 >

取得申込日の翌営業日の基準価額に $3.24\%^*$ (税抜3.0%)以内 で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。なお、「マネープール・ファンド」へのスイッチングの場合は無手数料とします。

* 2019年10月1日以降消費税率が10%となった場合は、3.3%となります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

収益分配金を再投資する場合には無手数料とします。

< 訂正後 >

取得申込日の翌営業日の基準価額に 3.3% (税抜3.0%)以内 で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。なお、「マネープール・ファンド」へのスイッチングの場合は無手数料とします。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

収益分配金を再投資する場合には無手数料とします。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

< 更新後 >

委託会社の概況(2020年1月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・本店の所在の場所

東京都中央区日本橋一丁目12番1号

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	5,150,693株	100%

3 投資リスク

< 更新後 >

■ リスクの定量的比較 (2015年2月末～2020年1月末：月次)

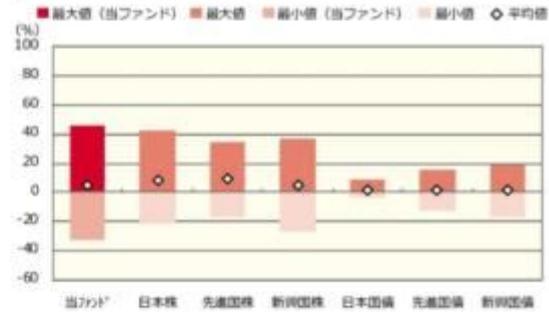
■ 世界金融株投資

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年2月 2016年1月 2017年1月 2018年1月 2019年1月 2020年1月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	46.1	41.9	34.1	37.2	9.3	15.3	19.3
最小値 (%)	△ 32.3	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	5.2	8.1	9.1	5.3	2.0	1.5	0.9

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

■ 世界半導体株投資

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年2月 2016年1月 2017年1月 2018年1月 2019年1月 2020年1月

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	56.5	41.9	34.1	37.2	9.3	15.3	19.3
最小値 (%)	△ 19.6	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4
平均値 (%)	16.8	8.1	9.1	5.3	2.0	1.5	0.9

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

世界資源株投資

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年2月 2016年1月 2017年1月 2018年1月 2019年1月 2020年1月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

世界ヘルスケア株投資

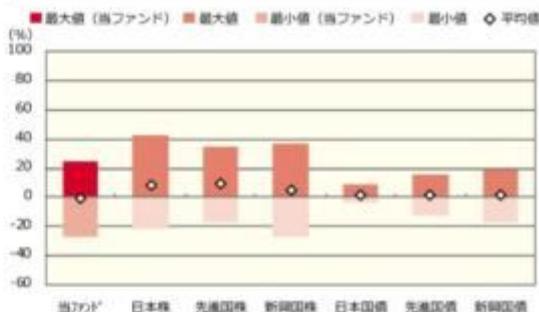
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2015年2月 2016年1月 2017年1月 2018年1月 2019年1月 2020年1月

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

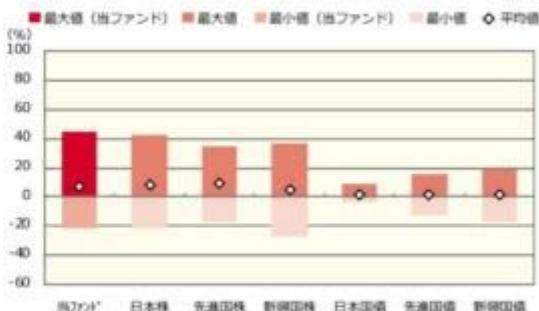


当ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	24.2	41.9	34.1	37.2	9.3	15.3	19.3
最小値 (%)	△27.1	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	△0.5	8.1	9.1	5.3	2.0	1.5	0.9

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド 日本株 先進国株 新興国株 日本国債 先進国債 新興国債

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	44.3	41.9	34.1	37.2	9.3	15.3	19.3
最小値 (%)	△21.4	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	7.0	8.1	9.1	5.3	2.0	1.5	0.9

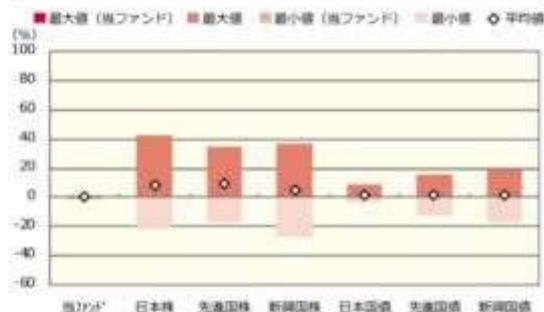
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

マネーブル・ファンド

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	0.1	41.9	34.1	37.2	9.3	15.3	19.3
最小値 (%)	△0.0	△22.0	△17.5	△27.4	△4.0	△12.3	△17.4
平均値 (%)	0.0	8.1	9.1	5.3	2.0	1.5	0.9

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2015年2月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2015年2月から2020年1月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※ 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

＜代表的な資産クラスの指数＞

- 日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
- 先進国株：MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）
- 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債：NOMURA-BPI 国債
- 先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
- 新興国債：JPモルガン・カバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

■ 代表的な資産クラスの指数の著作権等について ■

- 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、株式会社東京証券取引所（東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、東京証券取引所に有しています。なお、本商品は、東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、東京証券取引所は、ファンドの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
 - MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 - NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
 - FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
 - JPモルガン・カバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）・・・「JPモルガン・カバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価値や価格を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスは法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。
- 米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMS LLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または承認を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。
- JPMS LLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

4 手数料等及び税金

(1) 申込手数料

<更新後>

取得申込日の翌営業日の基準価額に、3.3%(申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等に相当する率)(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。

なお、「マネープール・ファンド」へのスイッチングの場合は無手数料とします。

詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。販売会社については、「サポートダイヤル」までお問い合わせ下さい。

収益分配金を再投資する場合には無手数料とします。

購入時手数料は、商品及び関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時に頂戴するものです。

(3) 信託報酬等

<更新後>

<各ファンド(「マネープール・ファンド」を除く)>

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.65%(税抜年1.50%)の率を乗じて得た額とし、信託報酬の分配については、信託財産の純資産総額の残高に応じて次の通り(税抜)とします。

ファンドの純資産総額	500億円以下の部分	500億円超 1000億円以下の部分	1000億円超の部分
委託会社	年0.715%	年0.725%	年0.735%
販売会社	年0.715%	年0.715%	年0.715%
受託会社	年0.070%	年0.060%	年0.050%

ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

投資顧問会社が受ける報酬は、委託者が受ける報酬から、毎年6月および12月ならびに当該投資信託の信託契約終了のとき支払うものとし、その報酬額は、信託財産の日々の平均純資産総額に、各々、次の率を乗じて得た額とします。

委託先	投資顧問会社が受ける報酬率
ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド (NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED)	年0.359%
ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク (NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.)	年0.036%

<マネープール・ファンド>

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に次に掲げる率(「信託報酬率」といいます。)を乗じて得た額とします。

また、信託報酬およびその分配については、「コールレート」に応じて次の通り(税抜)とします。

コールレート	0.4%未満	0.4%以上 0.65%未満	0.65%以上

信託報酬率	年0.165% (税抜年0.15%) 以内	年0.33% (税抜年0.30%)	年0.605% (税抜年0.55%)
委託会社	年0.065%以内	年0.13%	年0.22%
販売会社	年0.070%以内	年0.14%	年0.28%
受託会社	年0.015%以内	年0.03%	年0.05%

* 前月の最終営業日の翌日から当月の最終営業日までの日々の信託報酬率は、当該各月の前月最終5営業日間の当該信託の日々の基準価額算出に用いたコール・ローンのオーバーナイト物レートの最低レート(以下「コールレート」といいます。)に応じた上記の率とします。なお、月中において、日々の基準価額算出に用いたコール・ローンのオーバーナイト物レートが信託報酬率を下回った場合には、その翌日以降の信託報酬率はそのコール・ローンのオーバーナイト物レートをコールレートとし、上記の率として見直す場合があります。

信託報酬の総額は、ファンドの純資産総額に上記の信託報酬率を乗じて得た額とします。

また、信託報酬およびその配分については、「コールレート」に応じて上記(税抜)の通りとします。

ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。

* 2020年3月17日現在の信託報酬率は年0.00121%(税抜年0.0011%)となっております。

支払先の役務の内容

<委託会社>	<販売会社>	<受託会社>
ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等

(5) 課税上の取扱い

<更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%(国税(所得税及び復興特別所得税)15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

<換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対する課税>

換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)については、申告分離課税により20.315%(国税15.315%および地方税5%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^(注2)	《配当所得》
・特定公社債 ^(注1) の利子 ・公募公社債投資信託の収益分配金	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の ・譲渡益 ・譲渡損	・上場株式の配当 ・公募株式投資信託の収益分配金

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（国税15.315%）の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

[個人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

[法人の投資家の場合]

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

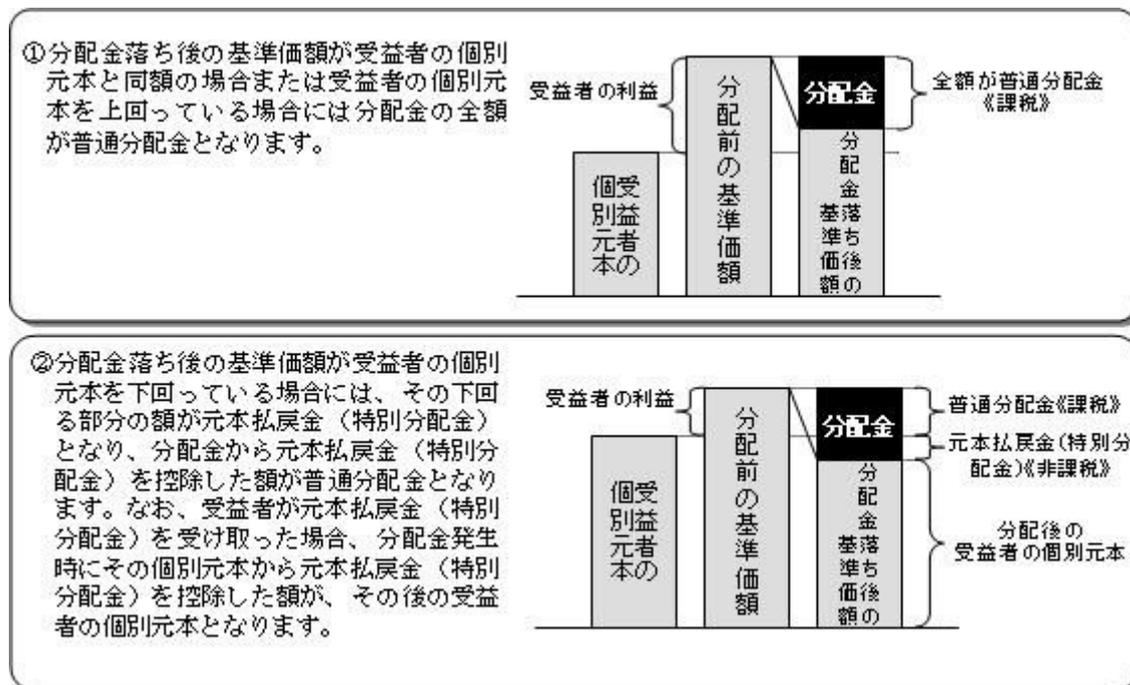
個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2020年1月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2020年1月31日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1) 投資状況

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	167,678,820	4.08
	アメリカ	1,886,194,126	45.99
	カナダ	344,610,836	8.40
	ブラジル	62,572,038	1.52
	ドイツ	120,233,035	2.93
	イタリア	20,305,112	0.49
	フランス	124,582,970	3.03
	オランダ	71,139,178	1.73
	スペイン	59,065,786	1.44
	オーストリア	28,891,861	0.70
	イギリス	213,628,463	5.20

	スイス	138,875,080	3.38
	スウェーデン	21,784,494	0.53
	オーストラリア	74,371,892	1.81
	香港	344,211,589	8.39
	シンガポール	76,362,291	1.86
	インドネシア	37,411,560	0.91
	韓国	38,661,664	0.94
	台湾	41,148,000	1.00
	インド	63,109,407	1.53
	南アフリカ	27,050,484	0.65
	小計	3,961,888,686	96.60
現金・預金・その他資産(負債控除後)		139,235,415	3.39
合計(純資産総額)		4,101,124,101	100.00

野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	日本	355,250,000	1.79
	アメリカ	13,181,192,505	66.51
	ドイツ	501,005,951	2.52
	オランダ	1,619,637,997	8.17
	韓国	467,231,220	2.35
	台湾	3,089,604,554	15.59
	小計	19,213,922,227	96.95
現金・預金・その他資産(負債控除後)		603,614,402	3.04
合計(純資産総額)		19,817,536,629	100.00

野村世界業種別投資シリーズ(世界資源株投資)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	日本	57,871,330	7.42
	アメリカ	297,568,191	38.17
	カナダ	107,726,386	13.82
	ドイツ	25,089,301	3.21
	イタリア	20,972,255	2.69
	フランス	15,117,379	1.93
	ベルギー	17,214,479	2.20
	アイルランド	22,726,393	2.91
	イギリス	116,438,395	14.93
	オーストラリア	42,074,493	5.39
	香港	9,961,380	1.27

	韓国	8,167,980	1.04
	南アフリカ	7,906,117	1.01
	小計	748,834,079	96.07
現金・預金・その他資産(負債控除後)		30,590,903	3.92
合計(純資産総額)		779,424,982	100.00

野村世界業種別投資シリーズ(世界ヘルスケア株投資)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	日本	16,928,600	2.37
	アメリカ	536,163,872	75.11
	ドイツ	14,559,307	2.03
	フランス	19,447,987	2.72
	イギリス	30,627,173	4.29
	スイス	56,750,915	7.95
	デンマーク	21,205,549	2.97
	小計	695,683,403	97.46
現金・預金・その他資産(負債控除後)		18,123,048	2.53
合計(純資産総額)		713,806,451	100.00

野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	116,475,649	99.79
現金・預金・その他資産(負債控除後)		233,729	0.20
合計(純資産総額)		116,709,378	100.00

(参考)野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
地方債証券	日本	1,912,683,094	23.82
特殊債券	日本	1,290,292,838	16.07
社債券	日本	710,764,430	8.85
コマーシャルペーパー	日本	499,996,260	6.22
現金・預金・その他資産(負債控除後)		3,613,485,506	45.01
合計(純資産総額)		8,027,222,128	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	17,689	11,870.09	209,970,029	14,820.16	262,153,870	6.39
2	アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	銀行	56,281	3,076.58	173,153,145	3,651.32	205,500,436	5.01
3	アメリカ	株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B	各種金融 サービス	7,500	23,108.62	173,314,662	24,852.59	186,394,446	4.54
4	アメリカ	株式	WELLS FARGO CO	銀行	29,919	5,062.88	151,476,371	5,225.06	156,328,708	3.81
5	アメリカ	株式	CITIGROUP	銀行	18,146	7,432.43	134,869,038	8,444.51	153,234,184	3.73
6	カナダ	株式	TORONTO DOMINION BANK	銀行	19,744	6,288.27	124,155,666	6,094.13	120,322,694	2.93
7	香港	株式	AIA GROUP LTD	保険	105,000	1,182.16	124,127,640	1,099.33	115,429,860	2.81
8	ドイツ	株式	ALLIANZ SE-REG	保険	3,923	25,341.19	99,413,508	26,279.53	103,094,616	2.51
9	香港	株式	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	保険	66,500	1,320.46	87,810,723	1,263.60	84,029,400	2.04
10	アメリカ	株式	MARSH & MCLENNAN COS	保険	6,200	10,832.92	67,164,165	12,498.27	77,489,311	1.88
11	カナダ	株式	NATIONAL BANK OF CANADA	銀行	12,500	5,074.73	63,434,153	6,131.31	76,641,427	1.86
12	シンガ ポール	株式	DBS GROUP HLDGS	銀行	37,100	2,069.49	76,778,434	2,058.28	76,362,291	1.86
13	カナダ	株式	ROYAL BANK OF CANADA	銀行	8,758	8,550.65	74,886,680	8,718.65	76,358,019	1.86
14	オランダ	株式	ING GROEP NV	銀行	59,005	1,224.65	72,260,710	1,205.64	71,139,178	1.73
15	アメリカ	株式	BLACKROCK INC	資本市場	1,200	50,656.18	60,787,427	58,858.59	70,630,310	1.72
16	アメリカ	株式	TRUIST FINANCIAL CORP	銀行	11,963	5,220.70	62,455,261	5,685.29	68,013,218	1.65
17	フランス	株式	AXA	保険	22,044	2,784.93	61,391,127	2,915.47	64,268,632	1.56
18	香港	株式	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	銀行	752,000	93.78	70,527,975	84.24	63,348,480	1.54
19	アメリカ	株式	AMERICAN INTL GROUP	保険	11,300	5,751.56	64,992,715	5,594.77	63,220,991	1.54
20	インド	株式	HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	貯蓄・抵 当・不動 産金融	16,969	3,380.99	57,372,069	3,719.09	63,109,407	1.53
21	ブラジル	株式	BANCO BRADESCO SA - PREF	銀行	72,900	958.88	69,902,986	858.32	62,572,038	1.52
22	オースト ラリア	株式	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	銀行	9,409	6,083.06	57,235,605	6,261.89	58,918,194	1.43
23	日本	株式	三菱UFJフィナン シャル・グループ	銀行業	103,300	512.00	52,889,600	568.50	58,726,050	1.43
24	イギリス	株式	PRUDENTIAL PLC	保険	29,821	2,087.33	62,246,288	1,955.17	58,305,301	1.42
25	イギリス	株式	HSBC HOLDINGS PLC	銀行	72,100	897.13	64,683,607	804.35	57,994,219	1.41
26	スイス	株式	UBS GROUP AG	資本市場	41,716	1,315.64	54,883,472	1,356.38	56,583,090	1.37
27	日本	株式	三井住友フィナン シャルグループ	銀行業	14,300	3,832.55	54,805,524	3,884.00	55,541,200	1.35
28	アメリカ	株式	CME GROUP INC	資本市場	2,300	21,239.43	48,850,701	23,860.14	54,878,338	1.33
29	アメリカ	株式	TRAVELERS COS INC/THE	保険	3,589	16,271.75	58,399,318	14,635.85	52,528,073	1.28
30	アメリカ	株式	GOLDMAN SACHS GROUP	資本市場	1,957	22,775.05	44,570,782	26,624.81	52,104,768	1.27

種類別及び業種別投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率(%)
株式	国内	銀行業	2.78

		証券、商品先物取引業	0.19
		保険業	1.11
	国外	銀行	49.31
		各種金融サービス	4.54
		保険	25.61
		貯蓄・抵当・不動産金融	1.53
		消費者金融	0.81
		資本市場	10.69
		合計	96.60

野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)

順位	国/地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	アメリカ	株式	INTEL CORP	半導体・ 半導体製 造装置	443,745	5,667.19	2,514,787,843	7,249.21	3,216,804,330	16.23
2	台湾	株式	TAIWAN SEMICONDUCTOR	半導体・ 半導体製 造装置	2,597,000	966.15	2,509,104,967	1,139.40	2,959,021,800	14.93
3	アメリカ	株式	NVIDIA CORP	半導体・ 半導体製 造装置	66,500	20,203.33	1,343,522,006	26,808.03	1,782,734,567	8.99
4	アメリカ	株式	BROADCOM INC	半導体・ 半導体製 造装置	49,323	32,235.08	1,589,931,303	34,375.71	1,695,513,243	8.55
5	オランダ	株式	ASML HOLDING NV	半導体・ 半導体製 造装置	50,805	25,485.94	1,294,813,325	31,879.49	1,619,637,997	8.17
6	アメリカ	株式	TEXAS INSTRUMENTS INC	半導体・ 半導体製 造装置	110,553	13,050.11	1,442,729,345	13,569.24	1,500,120,765	7.56
7	アメリカ	株式	QUALCOMM INC	半導体・ 半導体製 造装置	86,800	8,679.17	753,352,252	9,573.28	830,961,294	4.19
8	アメリカ	株式	MICRON TECHNOLOGY	半導体・ 半導体製 造装置	112,777	5,119.44	577,355,296	6,001.57	676,839,263	3.41
9	アメリカ	株式	APPLIED MATERIALS	半導体・ 半導体製 造装置	101,977	5,417.70	552,481,077	6,570.86	670,077,100	3.38
10	アメリカ	株式	ANALOG DEVICES INC	半導体・ 半導体製 造装置	53,282	12,343.24	657,672,667	12,255.07	652,974,757	3.29
11	ドイツ	株式	INFINEON TECHNOLOGIES AG	半導体・ 半導体製 造装置	204,550	2,087.53	427,005,996	2,449.30	501,005,951	2.52
12	韓国	株式	SK HYNIX INC	半導体・ 半導体製 造装置	53,969	7,739.45	417,690,811	8,657.39	467,231,220	2.35
13	アメリカ	株式	LAM RESEARCH	半導体・ 半導体製 造装置	12,591	23,996.14	302,135,491	33,912.20	426,988,598	2.15
14	アメリカ	株式	NXP SEMICONDUCTORS NV	半導体・ 半導体製 造装置	27,400	11,974.23	328,093,923	14,354.47	393,312,675	1.98
15	日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	14,500	19,522.72	283,079,564	24,500.00	355,250,000	1.79
16	アメリカ	株式	ADVANCED MICRO DEVICES	半導体・ 半導体製 造装置	60,700	4,786.43	290,536,500	5,319.94	322,920,771	1.62

17	アメリカ	株式	KLA CORP	半導体・半導体製造装置	15,200	14,953.01	227,285,837	18,858.65	286,651,559	1.44
18	アメリカ	株式	MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	半導体・半導体製造装置	41,400	6,275.98	259,825,628	6,768.26	280,206,113	1.41
19	アメリカ	株式	MICROCHIP TECHNOLOGY	半導体・半導体製造装置	23,700	10,063.83	238,512,842	11,076.13	262,504,366	1.32
20	アメリカ	株式	XILINX INC	半導体・半導体製造装置	19,199	11,732.09	225,244,491	9,510.03	182,583,104	0.92
21	台湾	株式	ASE TECHNOLOGY HOLDING CO LTD	半導体・半導体製造装置	489,514	242.39	118,655,456	266.75	130,582,754	0.65

種類別及び業種別投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率(%)
株式	国内	電気機器	1.79
	国外	半導体・半導体製造装置	95.16
合 計			96.95

野村世界業種別投資シリーズ(世界資源株投資)

順位	国/地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	アメリカ	株式	CHEVRON CORP	石油・ガス・消耗燃料	4,150	13,390.58	55,570,923	12,149.28	50,419,529	6.46
2	アメリカ	株式	EXXON MOBIL CORP	石油・ガス・消耗燃料	6,743	8,223.07	55,448,204	7,065.99	47,646,020	6.11
3	イギリス	株式	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	石油・ガス・消耗燃料	11,463	3,658.58	41,938,342	2,911.69	33,376,709	4.28
4	イギリス	株式	BP PLC	石油・ガス・消耗燃料	49,565	780.37	38,679,368	667.34	33,076,992	4.24
5	カナダ	株式	TC ENERGY CORP	石油・ガス・消耗燃料	4,500	5,332.47	23,996,140	6,014.00	27,063,036	3.47
6	オーストラリア	株式	BHP GROUP LIMITED	金属・鉱業	9,378	3,074.51	28,832,806	2,858.30	26,805,231	3.43
7	アメリカ	株式	CONOCOPHILLIPS	石油・ガス・消耗燃料	4,000	6,724.63	26,898,559	6,640.66	26,562,654	3.40
8	イギリス	株式	RIO TINTO PLC-REG	金属・鉱業	4,434	6,863.26	30,431,720	5,952.67	26,394,177	3.38
9	カナダ	株式	ENBRIDGE INC	石油・ガス・消耗燃料	5,700	3,876.72	22,097,348	4,491.50	25,601,582	3.28
10	カナダ	株式	SUNCOR ENERGY INC	石油・ガス・消耗燃料	7,221	3,384.89	24,442,344	3,437.40	24,821,481	3.18
11	ドイツ	株式	BASF SE	化学	3,025	7,610.90	23,022,995	7,458.60	22,562,265	2.89
12	イタリア	株式	ENI SPA	石油・ガス・消耗燃料	13,487	1,738.01	23,440,605	1,554.99	20,972,255	2.69
13	アメリカ	株式	DUPONT DE NEMOURS INC	化学	3,629	7,854.27	28,503,166	5,749.64	20,865,455	2.67

14	アメリカ	株式	EOG RESOURCES INC	石油・ガス・消耗燃料	2,480	10,020.45	24,850,716	8,268.92	20,506,944	2.63
15	アイルランド	株式	LINDE PLC	化学	828	21,046.48	17,426,489	22,532.18	18,656,653	2.39
16	アメリカ	株式	CORTEVA INC	化学	5,629	3,013.64	16,963,789	3,188.91	17,950,399	2.30
17	日本	株式	信越化学工業	化学	1,400	10,171.44	14,240,024	12,715.00	17,801,000	2.28
18	アメリカ	株式	ALBEMARLE CORP	化学	2,000	7,581.85	15,163,703	8,809.86	17,619,734	2.26
19	ベルギー	株式	UMICORE	化学	3,469	3,548.41	12,309,468	4,962.37	17,214,479	2.20
20	アメリカ	株式	PHILLIPS 66	石油・ガス・消耗燃料	1,600	10,119.33	16,190,938	10,514.47	16,823,159	2.15
21	アメリカ	株式	LYONDELLBASELL INDUSTRIAL A	化学	1,800	8,912.65	16,042,783	9,101.05	16,381,903	2.10
22	アメリカ	株式	MARATHON PETROLEUM CORP	石油・ガス・消耗燃料	2,600	5,967.93	15,516,621	5,927.41	15,411,269	1.97
23	フランス	株式	AIR LIQUIDE SA	化学	960	13,449.06	12,911,107	15,747.26	15,117,379	1.93
24	イギリス	株式	ANGLO AMERICAN PLC	金属・鉱業	5,081	3,136.56	15,936,898	2,901.68	14,743,485	1.89
25	日本	株式	J X T Gホールディングス	石油・石炭製品	31,100	527.08	16,392,274	468.80	14,579,680	1.87
26	カナダ	株式	CANADIAN NATURAL RESOURCES LTD	石油・ガス・消耗燃料	4,440	2,941.51	13,060,344	3,203.61	14,224,054	1.82
27	アメリカ	株式	HALLIBURTON CO	エネルギー設備・サービス	5,050	2,494.13	12,595,394	2,393.86	12,089,028	1.55
28	カナダ	株式	BARRICK GOLD	金属・鉱業	5,654	1,720.98	9,730,455	2,009.90	11,363,982	1.45
29	アメリカ	株式	WESTROCK CO	容器・包装	2,600	4,635.21	12,051,549	4,364.58	11,347,911	1.45
30	日本	株式	関西ペイント	化学	4,000	2,288.63	9,154,539	2,646.00	10,584,000	1.35

種類別及び業種別投資比率

種類	国内 / 国外	業種	投資比率 (%)
株式	国内	化学	4.18
		石油・石炭製品	1.87
		ガラス・土石製品	0.84
		鉄鋼	0.53
	国外	エネルギー設備・サービス	2.48
		石油・ガス・消耗燃料	49.22
		化学	20.83
		建設資材	0.93
		容器・包装	2.71
		金属・鉱業	12.45
合計			96.07

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

順位	国 / 地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価単価 (円)	簿価金額 (円)	評価単価 (円)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
----	--------	----	-----	----	----	----------	----------	----------	----------	----------

1	アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON	医薬品	3,611	15,348.01	55,421,678	16,398.26	59,214,123	8.29
2	アメリカ	株式	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	1,383	26,872.38	37,164,507	30,643.67	42,380,208	5.93
3	アメリカ	株式	MERCK & CO INC	医薬品	4,233	9,167.58	38,806,382	9,433.69	39,932,810	5.59
4	スイス	株式	ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	医薬品	1,030	30,840.39	31,765,611	36,788.93	37,892,605	5.30
5	アメリカ	株式	MEDTRONIC PLC	ヘルスケア機器・用品	2,600	10,633.35	27,646,710	12,885.43	33,502,141	4.69
6	アメリカ	株式	PFIZER INC	医薬品	7,473	4,744.10	35,452,734	4,042.85	30,212,249	4.23
7	アメリカ	株式	BECTON, DICKINSON	ヘルスケア機器・用品	900	27,201.74	24,481,571	30,662.21	27,595,997	3.86
8	アメリカ	株式	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	医薬品	3,901	4,932.78	19,242,790	6,959.11	27,147,522	3.80
9	アメリカ	株式	AMGEN INC	バイオテクノロジー	1,095	20,112.84	22,023,565	24,663.91	27,006,991	3.78
10	アメリカ	株式	ABBOTT LABORATORIES	ヘルスケア機器・用品	2,693	9,139.22	24,611,941	9,723.78	26,186,165	3.66
11	アメリカ	株式	CIGNA CORP	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	1,146	17,272.92	19,794,770	21,483.72	24,620,354	3.44
12	アメリカ	株式	STRYKER CORP	ヘルスケア機器・用品	1,000	22,133.72	22,133,727	23,320.30	23,320,300	3.26
13	アメリカ	株式	GILEAD SCIENCES INC	バイオテクノロジー	3,300	7,332.10	24,195,943	6,983.11	23,044,269	3.22
14	アメリカ	株式	CVS HEALTH CORP	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	2,900	5,978.66	17,338,140	7,602.57	22,047,460	3.08
15	イギリス	株式	ASTRAZENECA PLC	医薬品	2,029	9,180.82	18,627,897	10,736.68	21,784,725	3.05
16	デンマーク	株式	NOVO NORDISK A/S-B	医薬品	3,207	5,395.59	17,303,666	6,612.26	21,205,549	2.97
17	アメリカ	株式	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	ライフサイエンス・ツール/サービス	600	32,107.26	19,264,358	34,883.93	20,930,359	2.93
18	フランス	株式	SANOFI	医薬品	1,840	9,130.77	16,800,617	10,569.55	19,447,987	2.72
19	スイス	株式	NOVARTIS AG-REG	医薬品	1,818	10,051.44	18,273,524	10,373.10	18,858,310	2.64
20	アメリカ	株式	DANAHER CORP	ヘルスケア機器・用品	1,000	15,507.24	15,507,241	18,436.59	18,436,593	2.58
21	アメリカ	株式	ELI LILLY & CO.	医薬品	1,100	12,183.09	13,401,402	15,559.59	17,115,549	2.39
22	アメリカ	株式	ABBVIE INC	バイオテクノロジー	1,893	7,714.90	14,604,314	8,918.92	16,883,528	2.36
23	アメリカ	株式	WATERS CORP	ライフサイエンス・ツール/サービス	600	23,351.92	14,011,156	24,954.01	14,972,411	2.09
24	ドイツ	株式	FRESENIUS SE & CO KGAA	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	2,575	5,761.16	14,835,005	5,654.09	14,559,307	2.03

25	アメリカ	株式	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	ヘルスケア機器・用品	800	12,594.24	10,075,399	16,487.69	13,190,153	1.84
26	アメリカ	株式	BIOGEN INC	バイオテクノロジー	350	26,117.68	9,141,191	30,267.42	10,593,598	1.48
27	イギリス	株式	GLAXOSMITHKLINE PLC	医薬品	3,453	2,268.77	7,834,081	2,560.80	8,842,448	1.23
28	アメリカ	株式	ILLUMINA INC	ライフサイエンス・ツール/サービス	200	38,879.89	7,775,978	32,281.76	6,456,352	0.90
29	アメリカ	株式	ANTHEM INC	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	200	30,800.72	6,160,145	28,997.96	5,799,593	0.81
30	アメリカ	株式	BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	バイオテクノロジー	600	9,155.58	5,493,352	9,291.91	5,575,147	0.78

種類別及び業種別投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率(%)
株式	国内	医薬品	2.37
	国外	ヘルスケア機器・用品	19.92
		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	15.32
		バイオテクノロジー	11.64
		医薬品	42.25
		ライフサイエンス・ツール/サービス	5.93
合計			97.46

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	114,147,050	1.0203	116,466,116	1.0204	116,475,649	99.79

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.79
合計	99.79

（参考）野村マネー マザーファンド

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	利率(%)	償還期限	投資比率(%)
----	------	----	-----	----	---------	---------	---------	---------	-------	------	---------

1	日本	地方債証券	福岡県 公募平成27年度第2回	500,000,000	100.08	500,422,350	100.08	500,422,350	0.162	2020/7/22	6.23
2	日本	地方債証券	共同発行市場地方債 公募第85回	480,000,000	100.32	481,562,423	100.32	481,562,423	1.44	2020/4/24	5.99
3	日本	特殊債券	西日本高速道路 第40回	400,000,000	100.00	400,024,000	100.00	400,024,000	0.005	2020/3/19	4.98
4	日本	地方債証券	北海道 公募(5年)平成26年度第16回	300,000,000	100.02	300,061,288	100.02	300,061,288	0.132	2020/3/25	3.73
5	日本	社債券	豊田自動織機 第30回社債間限定同順位特約付	300,000,000	100.00	300,005,000	100.00	300,005,000	0.001	2020/3/19	3.73
6	日本	特殊債券	しんきん中金債券 利付第303回	200,000,000	100.02	200,042,026	100.02	200,042,026	0.25	2020/2/27	2.49
7	日本	特殊債券	阪神高速道路 第16回	200,000,000	100.00	200,011,000	100.00	200,011,000	0.01	2020/3/19	2.49
8	日本	特殊債券	日本政策投資銀行社債 財投機関債第73回	200,000,000	100.00	200,010,000	100.00	200,010,000	0.001	2020/3/19	2.49
9	日本	社債券	ホンダファイナンス 第37回社債間限定同順位特約付	200,000,000	100.00	200,004,000	100.00	200,004,000	0.001	2020/3/19	2.49
10	日本	コマーシャルペーパー	三井住友F&L	200,000,000		199,998,504		199,998,504			2.49
11	日本	コマーシャルペーパー	三井住友F&L	200,000,000		199,998,504		199,998,504			2.49
12	日本	地方債証券	大阪府 公募(5年)第116回	170,000,000	100.02	170,050,537	100.02	170,050,537	0.158	2020/3/30	2.11
13	日本	地方債証券	大阪府 公募第336回	150,000,000	100.22	150,341,124	100.22	150,341,124	1.46	2020/3/30	1.87
14	日本	特殊債券	東日本高速道路 第29回	140,000,000	100.02	140,038,262	100.02	140,038,262	0.18	2020/3/19	1.74
15	日本	特殊債券	日本政策金融公庫債券 政府保証第32回	120,000,000	100.12	120,152,880	100.12	120,152,880	0.16	2020/9/16	1.49
16	日本	社債券	関西電力 第482回	100,000,000	100.55	100,559,040	100.55	100,559,040	1.189	2020/7/24	1.25
17	日本	社債券	三井不動産 第38回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100.19	100,190,990	100.19	100,190,990	1.497	2020/3/19	1.24
18	日本	地方債証券	神奈川県 公募第172回	100,000,000	100.17	100,177,500	100.17	100,177,500	1.34	2020/3/20	1.24
19	日本	地方債証券	大阪府 公募(5年)第117回	100,000,000	100.03	100,034,952	100.03	100,034,952	0.135	2020/4/28	1.24
20	日本	地方債証券	大阪府 公募(5年)第115回	100,000,000	100.01	100,012,168	100.01	100,012,168	0.173	2020/2/26	1.24
21	日本	コマーシャルペーパー	三井住友F&L	100,000,000		99,999,252		99,999,252			1.24
22	日本	特殊債券	商工債券 利付第779回い号	30,000,000	100.04	30,014,670	100.04	30,014,670	0.22	2020/4/27	0.37
23	日本	地方債証券	北海道 公募平成21年度第16回	10,000,000	100.20	10,020,752	100.20	10,020,752	1.44	2020/3/25	0.12
24	日本	社債券	中国電力 第374回	10,000,000	100.05	10,005,400	100.05	10,005,400	0.814	2020/2/25	0.12

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
----	---------

地方債証券	23.82
特殊債券	16.07
社債券	8.85
コマーシャルペーパー	6.22
合 計	54.98

投資不動産物件

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（マネー・プール・ファンド）

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

2020年1月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月28日)	7,329	7,329	0.8865	0.8865
第2計算期間	(2011年 6月28日)	3,757	3,757	0.8549	0.8549
第3計算期間	(2012年 6月28日)	2,475	2,475	0.7195	0.7195
第4計算期間	(2013年 6月28日)	6,318	6,364	1.1664	1.1749
第5計算期間	(2014年 6月30日)	2,299	2,346	1.3679	1.3959
第6計算期間	(2015年 6月29日)	3,409	3,500	1.6925	1.7375
第7計算期間	(2016年 6月28日)	1,975	1,981	1.0465	1.0495
第8計算期間	(2017年 6月28日)	19,856	20,236	1.5656	1.5956
第9計算期間	(2018年 6月28日)	9,459	9,641	1.5604	1.5904
第10計算期間	(2019年 6月28日)	4,569	4,653	1.5357	1.5637
	2019年 1月末日	7,443		1.5050	
	2月末日	7,442		1.5662	
	3月末日	6,989		1.5175	
	4月末日	6,660		1.6216	
	5月末日	5,100		1.5225	
	6月末日	4,569		1.5357	
	7月末日	4,255		1.5619	
	8月末日	3,753		1.4307	
	9月末日	3,885		1.5310	
	10月末日	3,936		1.5985	
	11月末日	3,952		1.6493	
	12月末日	4,150		1.7027	
	2020年 1月末日	4,101		1.6532	

野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）

2020年1月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月28日)	1,896	1,903	1.0207	1.0247
第2計算期間	(2011年 6月28日)	824	828	1.0492	1.0542
第3計算期間	(2012年 6月28日)	515	516	1.0201	1.0211
第4計算期間	(2013年 6月28日)	304	309	1.4056	1.4271
第5計算期間	(2014年 6月30日)	532	551	1.8319	1.8949
第6計算期間	(2015年 6月29日)	456	474	2.3021	2.3921
第7計算期間	(2016年 6月28日)	296	304	1.7145	1.7595
第8計算期間	(2017年 6月28日)	4,421	4,575	2.6801	2.7731
第9計算期間	(2018年 6月28日)	7,129	7,390	3.1063	3.2203
第10計算期間	(2019年 6月28日)	9,075	9,385	2.9545	3.0555
	2019年 1月末日	4,934		2.8063	
	2月末日	4,993		3.0405	
	3月末日	4,897		3.0912	
	4月末日	7,495		3.4553	
	5月末日	7,836		2.8390	
	6月末日	9,075		2.9545	
	7月末日	10,368		3.2262	
	8月末日	9,953		2.9910	
	9月末日	10,389		3.1665	
	10月末日	12,028		3.4394	
	11月末日	13,739		3.5858	
	12月末日	15,931		3.8302	
	2020年 1月末日	19,817		3.8134	

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

2020年1月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月28日)	2,518	2,518	0.9689	0.9689
第2計算期間	(2011年 6月28日)	1,773	1,789	1.0999	1.1099
第3計算期間	(2012年 6月28日)	959	959	0.8753	0.8753
第4計算期間	(2013年 6月28日)	743	747	1.1056	1.1111
第5計算期間	(2014年 6月30日)	487	497	1.3768	1.4048
第6計算期間	(2015年 6月29日)	369	376	1.3107	1.3337

第7計算期間	(2016年 6月28日)	261	261	0.9403	0.9403
第8計算期間	(2017年 6月28日)	1,033	1,039	1.1400	1.1470
第9計算期間	(2018年 6月28日)	673	681	1.2958	1.3108
第10計算期間	(2019年 6月28日)	771	778	1.1881	1.1981
	2019年 1月末日	821		1.1794	
	2月末日	864		1.2424	
	3月末日	862		1.2353	
	4月末日	718		1.2625	
	5月末日	649		1.1369	
	6月末日	771		1.1881	
	7月末日	761		1.1766	
	8月末日	646		1.0803	
	9月末日	693		1.1584	
	10月末日	684		1.1689	
	11月末日	724		1.1967	
	12月末日	787		1.2462	
	2020年 1月末日	779		1.1658	

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

2020年1月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間	(2010年 6月28日)	491	491	0.9555	0.9555
第2計算期間	(2011年 6月28日)	374	374	1.0163	1.0173
第3計算期間	(2012年 6月28日)	156	157	1.0592	1.0642
第4計算期間	(2013年 6月28日)	1,171	1,195	1.6490	1.6825
第5計算期間	(2014年 6月30日)	889	922	2.0182	2.0942
第6計算期間	(2015年 6月29日)	1,553	1,616	2.7230	2.8330
第7計算期間	(2016年 6月28日)	1,024	1,056	1.9602	2.0212
第8計算期間	(2017年 6月28日)	1,421	1,465	2.3642	2.4362
第9計算期間	(2018年 6月28日)	1,641	1,690	2.2582	2.3252
第10計算期間	(2019年 6月28日)	1,300	1,339	2.3924	2.4654
	2019年 1月末日	1,447		2.4236	
	2月末日	1,515		2.5344	
	3月末日	1,405		2.5180	
	4月末日	1,521		2.4448	
	5月末日	1,557		2.3773	
	6月末日	1,300		2.3924	
	7月末日	1,437		2.3911	
	8月末日	1,375		2.3446	
	9月末日	1,389		2.3731	

10月末日	1,496		2.5308	
11月末日	1,503		2.6626	
12月末日	1,388		2.7660	
2020年 1月末日	713		2.7239	

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

2020年1月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2010年 6月28日)	60	60	1.0013	1.0013
第2計算期間 (2011年 6月28日)	59	59	1.0010	1.0020
第3計算期間 (2012年 6月28日)	11	11	1.0007	1.0017
第4計算期間 (2013年 6月28日)	11	11	1.0005	1.0015
第5計算期間 (2014年 6月30日)	63	63	1.0002	1.0012
第6計算期間 (2015年 6月29日)	12	12	1.0006	1.0006
第7計算期間 (2016年 6月28日)	12	12	1.0006	1.0011
第8計算期間 (2017年 6月28日)	11	11	1.0002	1.0002
第9計算期間 (2018年 6月28日)	16	16	1.0001	1.0001
第10計算期間 (2019年 6月28日)	10	10	0.9999	0.9999
2019年 1月末日	15		1.0000	
2月末日	28		0.9999	
3月末日	31		0.9999	
4月末日	13		0.9999	
5月末日	16		0.9999	
6月末日	10		0.9999	
7月末日	10		0.9999	
8月末日	10		0.9999	
9月末日	13		0.9998	
10月末日	13		0.9998	
11月末日	137		0.9998	
12月末日	86		0.9998	
2020年 1月末日	116		0.9998	

分配の推移

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	0.0000円
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	0.0000円

第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	0.0000円
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	0.0085円
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	0.0280円
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	0.0450円
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	0.0030円
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	0.0300円
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	0.0300円
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.0280円

野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	0.0040円
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	0.0050円
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	0.0010円
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	0.0215円
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	0.0630円
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	0.0900円
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	0.0450円
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	0.0930円
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	0.1140円
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.1010円

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	0.0000円
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	0.0100円
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	0.0000円
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	0.0055円
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	0.0280円
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	0.0230円
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	0.0000円
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	0.0070円
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	0.0150円
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.0100円

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

	計算期間	1口当たりの分配金
--	------	-----------

第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	0.0000円
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	0.0010円
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	0.0050円
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	0.0335円
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	0.0760円
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	0.1100円
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	0.0610円
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	0.0720円
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	0.0670円
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.0730円

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	0.0000円
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	0.0010円
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	0.0010円
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	0.0010円
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	0.0010円
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	0.0000円
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	0.0005円
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	0.0000円
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	0.0000円
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.0000円

収益率の推移

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

	計算期間	収益率
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	11.4%
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	3.6%
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	15.8%
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	63.3%
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	19.7%
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	27.0%
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	38.0%
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	52.5%
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	1.6%
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.2%
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	10.8%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）

	計算期間	収益率
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	2.5%
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	3.3%
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	2.7%
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	39.9%
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	34.8%
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	30.6%
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	23.6%
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	61.7%
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	20.2%
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	1.6%
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	29.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

	計算期間	収益率
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	3.1%
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	14.6%
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	20.4%
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	26.9%
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	27.1%
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	3.1%
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	28.3%
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	22.0%
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	15.0%
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	7.5%
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	4.8%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

	計算期間	収益率
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	4.5%
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	6.5%
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	4.7%
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	58.8%
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	27.0%
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	40.4%
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	25.8%
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	24.3%
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	1.6%
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	9.2%
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	15.5%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

	計算期間	収益率
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	0.1%
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	0.1%
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	0.1%
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	0.1%
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	0.1%
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	0.0%
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	0.0%
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	0.0%
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	0.0%
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	0.0%
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	0.0%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	17,153,195,376	8,886,025,657	8,267,169,719
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	3,473,100,075	7,344,872,625	4,395,397,169
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	2,266,695,949	3,220,847,685	3,441,245,433

第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	6,191,839,296	4,216,103,176	5,416,981,553
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	1,117,819,352	4,853,976,615	1,680,824,290
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	1,227,519,686	893,602,063	2,014,741,913
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	531,621,665	658,419,600	1,887,943,978
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	13,229,877,321	2,435,291,830	12,682,529,469
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	3,183,317,174	9,803,388,000	6,062,458,643
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	618,299,619	3,704,953,836	2,975,804,426
第11期(中間期)	2019年 6月29日～2019年12月28日	513,995,311	1,052,305,319	2,437,494,418

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	8,970,293,382	7,112,618,641	1,857,674,741
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	490,501,622	1,562,166,294	786,010,069
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	322,369,296	602,756,460	505,622,905
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	432,779,311	721,877,329	216,524,887
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	213,067,057	138,793,107	290,798,837
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	233,638,579	325,962,617	198,474,799
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	67,272,955	92,814,477	172,933,277
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	2,047,693,646	570,788,175	1,649,838,748
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	2,849,296,491	2,204,080,018	2,295,055,221
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	2,524,202,852	1,747,666,962	3,071,591,111
第11期(中間期)	2019年 6月29日～2019年12月28日	3,027,968,223	1,940,123,385	4,159,435,949

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村世界業種別投資シリーズ(世界資源株投資)

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	9,490,038,419	6,891,028,777	2,599,009,642
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	1,370,986,267	2,357,630,849	1,612,365,060
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	399,018,777	915,793,104	1,095,590,733
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	362,444,125	785,134,605	672,900,253
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	140,409,107	459,322,876	353,986,484
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	66,425,805	138,375,898	282,036,391
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	51,047,622	54,707,971	278,376,042
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	683,240,983	55,191,660	906,425,365
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	379,173,535	765,692,998	519,905,902
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	392,898,893	263,376,339	649,428,456
第11期(中間期)	2019年 6月29日～2019年12月28日	65,947,241	83,498,486	631,877,211

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	5,217,732,792	4,703,329,743	514,403,049
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	156,295,104	302,233,201	368,464,952
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	5,269,531	226,003,359	147,731,124
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	751,251,188	188,513,588	710,468,724
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	431,910,385	701,738,256	440,640,853
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	394,281,747	264,248,499	570,674,101
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	231,456,882	279,423,399	522,707,584
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	299,876,116	221,248,361	601,335,339
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	502,512,737	376,848,548	726,999,528
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	394,299,184	577,859,941	543,438,771
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	90,219,880	131,542,520	502,116,131

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2009年 8月27日～2010年 6月28日	2,153,314,637	2,093,058,021	60,256,616
第2計算期間	2010年 6月29日～2011年 6月28日	433,635,505	434,370,528	59,521,593
第3計算期間	2011年 6月29日～2012年 6月28日	170,193,357	218,496,698	11,218,252
第4計算期間	2012年 6月29日～2013年 6月28日	14,427,624	14,239,306	11,406,570
第5計算期間	2013年 6月29日～2014年 6月30日	150,639,044	98,383,755	63,661,859
第6計算期間	2014年 7月 1日～2015年 6月29日	58,040,162	109,500,085	12,201,936
第7計算期間	2015年 6月30日～2016年 6月28日	31,708,523	31,407,794	12,502,665
第8計算期間	2016年 6月29日～2017年 6月28日	10,167,384	11,410,433	11,259,616
第9計算期間	2017年 6月29日～2018年 6月28日	34,692,431	29,887,552	16,064,495
第10計算期間	2018年 6月29日～2019年 6月28日	76,971,221	82,121,738	10,913,978
第11期（中間期）	2019年 6月29日～2019年12月28日	225,766,491	150,265,319	86,415,150

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >



運用実績（2020年1月31日現在）

■ 基準価額・純資産の推移（日次）



■ 分配の推移

（1万口あたり、課税前）

■ 世界金融株投資

2019年6月	280 円
2018年6月	300 円
2017年6月	300 円
2016年6月	30 円
2015年6月	450 円
設定来累計	1,725 円

■ 世界半導体株投資

2019年6月	1,010 円
2018年6月	1,140 円
2017年6月	930 円
2016年6月	450 円
2015年6月	900 円
設定来累計	5,375 円

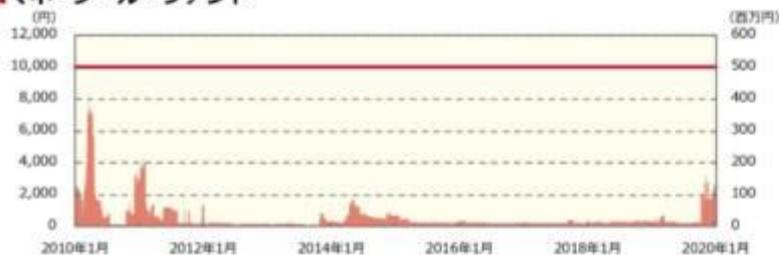
■ 世界資源株投資

2019年6月	100 円
2018年6月	150 円
2017年6月	70 円
2016年6月	0 円
2015年6月	230 円
設定来累計	985 円

■ 世界ヘルスケア株投資

2019年6月	730 円
2018年6月	670 円
2017年6月	720 円
2016年6月	610 円
2015年6月	1,100 円
設定来累計	4,985 円

■ マネープール・ファンド



■ マネープール・ファンド

2019年6月	0 円
2018年6月	0 円
2017年6月	0 円
2016年6月	5 円
2015年6月	0 円
設定来累計	45 円

■ 主要な資産の状況

銘柄別投資比率（上位）

■ 世界金融株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	6.4
2	BANK OF AMERICA CORP	アメリカ	5.0
3	BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B	アメリカ	4.5
4	WELLS FARGO CO	アメリカ	3.8
5	CITIGROUP	アメリカ	3.7
6	TORONTO DOMINION BANK	カナダ	2.9
7	AIA GROUP LTD	香港	2.8
8	ALLIANZ SE-REG	ドイツ	2.5
9	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	香港	2.0
10	MARSH & MCLENNAN COS	アメリカ	1.9

国/地域別投資比率（上位）

順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	アメリカ	46.0
2	カナダ	8.4
3	香港	8.4
4	イギリス	5.2
5	日本	4.1

■ 世界半導体株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	INTEL CORP	アメリカ	16.2
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾	14.9
3	NVIDIA CORP	アメリカ	9.0
4	BROADCOM INC	アメリカ	8.6
5	ASML HOLDING NV	オランダ	8.2
6	TEXAS INSTRUMENTS INC	アメリカ	7.6
7	QUALCOMM INC	アメリカ	4.2
8	MICRON TECHNOLOGY	アメリカ	3.4
9	APPLIED MATERIALS	アメリカ	3.4
10	ANALOG DEVICES INC	アメリカ	3.3

順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	アメリカ	66.5
2	台湾	15.6
3	オランダ	8.2
4	ドイツ	2.5
5	韓国	2.4

世界資源株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)	順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	CHEVRON CORP	アメリカ	6.5	1	アメリカ	38.2
2	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	6.1	2	イギリス	14.9
3	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	イギリス	4.3	3	カナダ	13.8
4	BP PLC	イギリス	4.2	4	日本	7.4
5	TC ENERGY CORP	カナダ	3.5	5	オーストラリア	5.4
6	BHP GROUP LIMITED	オーストラリア	3.4			
7	CONOCOPHILLIPS	アメリカ	3.4			
8	RIO TINTO PLC-REG	イギリス	3.4			
9	ENBRIDGE INC	カナダ	3.3			
10	SUNCOR ENERGY INC	カナダ	3.2			

世界ヘルスケア株投資

順位	銘柄	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)	順位	国/地域 (通貨別)	投資比率 (%)
1	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	8.3	1	アメリカ	75.1
2	UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	5.9	2	スイス	8.0
3	MERCK & CO INC	アメリカ	5.6	3	イギリス	4.3
4	ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	スイス	5.3	4	デンマーク	3.0
5	MEDTRONIC PLC	アメリカ	4.7	5	フランス	2.7
6	PFIZER INC	アメリカ	4.2			
7	BECTON, DICKINSON	アメリカ	3.9			
8	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	アメリカ	3.8			
9	AMGEN INC	アメリカ	3.8			
10	ABBOTT LABORATORIES	アメリカ	3.7			

※ユーロについては発行国で記載しております。

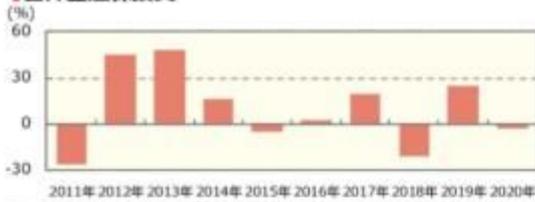
実質的な銘柄別投資比率（上位）

マネーブル・ファンド

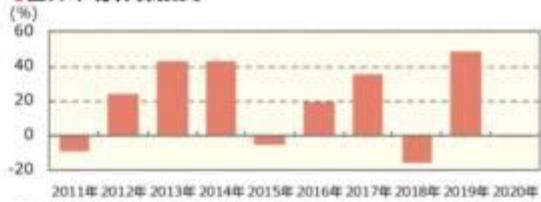
順位	銘柄	種類	投資比率 (%)
1	福岡県 公券平成27年度第2回	地方債証券	6.2
2	共同発行市場地方債 公募第85回	地方債証券	6.0
3	西日本高速道路 第40回	特殊債券	5.0
4	北海道 公募（5年）平成26年度第16回	地方債証券	3.7
5	豊田自動織機 第30回社債間限定同順位特約付	社債券	3.7
6	しんきん中金債券 利付第303回	特殊債券	2.5
7	阪神高速道路 第16回	特殊債券	2.5
8	日本政策投資銀行社債 財投機関債第73回	特殊債券	2.5
9	ホンダファイナンス 第37回社債間限定同順位特約付	社債券	2.5
10	三井住友 F & L	コマーシャルペーパー	2.5

■ 年間収益率の推移 (暦年ベース)

■ 世界金融株投資



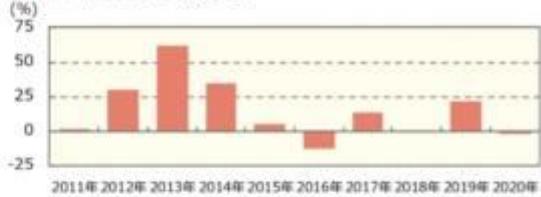
■ 世界半導体株投資



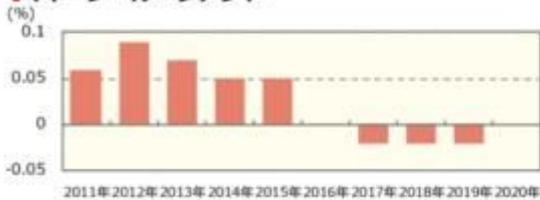
■ 世界資源株投資



■ 世界ヘルスケア株投資



■ マネーボール・ファンド



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・マネーボール・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2020年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）
 野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）
 野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）
 野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）
 野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

(1)当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)(以下「中間財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第38条の3および第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第11期中間計算期間(2019年6月29日から2019年12月28日まで)の中間財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）

(1) 中間貸借対照表

	(単位：円)	
	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	11,979,588	63,221,075
コール・ローン	188,599,961	311,317,742
株式	4,508,971,751	3,982,320,760
未収入金	363,792	205,650
未収配当金	11,136,356	3,407,432
流動資産合計	4,721,051,448	4,360,472,659
資産合計	4,721,051,448	4,360,472,659
負債の部		
流動負債		
未払金	-	45,927,185
未払収益分配金	83,322,523	-
未払解約金	14,002,380	133,479,986
未払受託者報酬	2,509,284	1,525,937
未払委託者報酬	51,261,081	31,172,718
未払利息	347	406
その他未払費用	107,479	65,334
流動負債合計	151,203,094	212,171,566
負債合計	151,203,094	212,171,566
純資産の部		
元本等		
元本	2,975,804,426	2,437,494,418
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	1,594,043,928	1,710,806,675
(分配準備積立金)	52,274,462	36,254,127
元本等合計	4,569,848,354	4,148,301,093
純資産合計	4,569,848,354	4,148,301,093
負債純資産合計	4,721,051,448	4,360,472,659

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位 : 円)

	第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
営業収益		
受取配当金	110,090,401	49,949,036
受取利息	285,206	185,214
有価証券売買等損益	906,612,051	343,848,889
為替差損益	42,312,273	46,101,140
その他収益	-	11,798
営業収益合計	753,924,171	440,096,077
営業費用		
支払利息	31,575	17,161
受託者報酬	3,453,863	1,525,937
委託者報酬	70,557,421	31,172,718
その他費用	1,807,837	2,391,093
営業費用合計	75,850,696	35,106,909
営業利益又は営業損失 ()	829,774,867	404,989,168
経常利益又は経常損失 ()	829,774,867	404,989,168
中間純利益又は中間純損失 ()	829,774,867	404,989,168
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	55,581,802	39,999,960
期首剰余金又は期首欠損金 ()	3,397,259,511	1,594,043,928
剰余金増加額又は欠損金減少額	304,415,108	313,693,401
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	304,415,108	313,693,401
剰余金減少額又は欠損金増加額	813,222,571	561,919,862
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	813,222,571	561,919,862
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金 ()	2,003,095,379	1,710,806,675

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。

4.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
5.その他	当ファンドの中間計算期間は、2019年6月29日から2019年12月28日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第10期 2019年6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 2,975,804,426口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 2,437,494,418口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.5357円 (10,000口当たり純資産額) (15,357円)	2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7019円 (10,000口当たり純資産額) (17,019円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第10期中間計算期間 自 2018年6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年6月29日 至 2019年12月28日
<p>1.運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED 支払金額 16,378,184円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. 支払金額 1,642,381円</p>	<p>1.運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED 支払金額 7,240,136円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. 支払金額 726,030円</p>

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第10期 2019年6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。	1.中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評 価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。
2.時価の算定方法	2.時価の算定方法

株式 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	株式 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

1 元本の移動

	第10期 自 2018年 6月29日 至 2019年 6月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
期首元本額	6,062,458,643円	期首元本額 2,975,804,426円
期中追加設定元本額	618,299,619円	期中追加設定元本額 513,995,311円
期中一部解約元本額	3,704,953,836円	期中一部解約元本額 1,052,305,319円

2 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）

（1）中間貸借対照表

（単位：円）

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	14,365,798	18,141,424
コール・ローン	714,503,261	1,188,821,354
株式	8,821,520,065	15,026,061,826
派生商品評価勘定	166,440	105,890
未収配当金	43,509,951	27,823,695
流動資産合計	9,594,065,515	16,260,954,189
資産合計	9,594,065,515	16,260,954,189
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	199,777
未払金	145,338,301	9,600,166
未払収益分配金	310,230,702	-
未払解約金	13,938,509	254,482,882
未払受託者報酬	2,302,045	4,281,888
未払委託者報酬	47,027,542	87,472,720
未払利息	1,318	1,553
その他未払費用	98,601	183,445
流動負債合計	518,937,018	356,222,431
負債合計	518,937,018	356,222,431
純資産の部		

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
元本等		
元本	3,071,591,111	4,159,435,949
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	6,003,537,386	11,745,295,809
（分配準備積立金）	18,303,549	10,733,606
元本等合計	9,075,128,497	15,904,731,758
純資産合計	9,075,128,497	15,904,731,758
負債純資産合計	9,594,065,515	16,260,954,189

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
営業収益		
受取配当金	50,032,867	113,090,777
受取利息	191,603	162,913
有価証券売買等損益	824,942,397	2,924,076,511
為替差損益	63,242,873	212,414,694
その他収益	145,038	-
営業収益合計	711,330,016	3,249,744,895
営業費用		
支払利息	40,996	99,193
受託者報酬	2,524,282	4,281,888
委託者報酬	51,567,533	87,472,720
その他費用	1,617,376	2,110,045
営業費用合計	55,750,187	93,963,846
営業利益又は営業損失（ ）	767,080,203	3,155,781,049
経常利益又は経常損失（ ）	767,080,203	3,155,781,049
中間純利益又は中間純損失（ ）	767,080,203	3,155,781,049
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	21,546,658	668,030,097
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	4,834,092,841	6,003,537,386
剰余金増加額又は欠損金減少額	749,444,705	7,210,808,465
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	749,444,705	7,210,808,465
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,809,384,710	3,956,800,994
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,809,384,710	3,956,800,994
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	2,985,525,975	11,745,295,809

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。

3.費用・収益の計上基準	<p>受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。</p> <p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。</p>
5.その他	<p>当ファンドの中間計算期間は、2019年 6月29日から2019年12月28日までとなっております。</p>

(中間貸借対照表に関する注記)

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,071,591,111口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 4,159,435,949口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.9545円 (10,000口当たり純資産額) (29,545円)	2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.8238円 (10,000口当たり純資産額) (38,238円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED 支払金額 11,963,907円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. 支払金額 1,199,723円</p>	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED 支払金額 20,411,863円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. 支払金額 2,046,872円</p>

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。</p> <p>2. 時価の算定方法 株式 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の 2 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>	<p>1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評 価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 株式 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、（その他の注記）の 2 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>

（その他の注記）

1 元本の移動

第10期 自 2018年 6月29日 至 2019年 6月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
期首元本額 2,295,055,221円	期首元本額 3,071,591,111円
期中追加設定元本額 2,524,202,852円	期中追加設定元本額 3,027,968,223円
期中一部解約元本額 1,747,666,962円	期中一部解約元本額 1,940,123,385円

2 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第10期(2019年 6月28日現在)				第11期中間計算期間末(2019年12月28日現在)			
	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
	うち1年 超				うち1年 超			
市場取引以外の取引								
為替予約取引								
買建	162,431,633	-	162,598,073	166,440	487,689,887	-	487,596,000	93,887
米ドル	125,611,584	-	125,760,618	149,034	328,866,990	-	328,950,000	83,010
ユーロ	14,267,103	-	14,282,455	15,352	60,920,225	-	60,880,000	40,225

ウォン	-	-	-	-	10,383,120	-	10,406,000	22,880
新台幣ドル	22,552,946	-	22,555,000	2,054	87,519,552	-	87,360,000	159,552
合計	162,431,633	-	162,598,073	166,440	487,689,887	-	487,596,000	93,887

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

野村世界業種別投資シリーズ(世界資源株投資)

(1) 中間貸借対照表

(単位:円)

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	5,594,366	2,364,111
コール・ローン	55,757,880	38,787,523
株式	740,290,509	751,413,918
未収配当金	707,894	226,758
流動資産合計	802,350,649	792,792,310
資産合計	802,350,649	792,792,310
負債の部		
流動負債		
未払金	10,761,456	-
未払収益分配金	6,494,284	-
未払解約金	7,241,045	-
未払受託者報酬	291,501	268,683
未払委託者報酬	5,954,955	5,488,767
未払利息	102	50
その他未払費用	12,430	11,453
流動負債合計	30,755,773	5,768,953
負債合計	30,755,773	5,768,953
純資産の部		
元本等		
元本	649,428,456	631,877,211
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	122,166,420	155,146,146
(分配準備積立金)	23,087,601	20,381,372
元本等合計	771,594,876	787,023,357

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
純資産合計	771,594,876	787,023,357
負債純資産合計	802,350,649	792,792,310

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
営業収益		
受取配当金	10,006,966	11,890,777
受取利息	20,359	35,286
有価証券売買等損益	102,173,831	12,788,048
為替差損益	2,885,043	10,383,365
その他収益	1	-
営業収益合計	95,031,548	35,097,476
営業費用		
支払利息	4,901	3,771
受託者報酬	262,790	268,683
委託者報酬	5,368,534	5,488,767
その他費用	418,357	595,822
営業費用合計	6,054,582	6,357,043
営業利益又は営業損失()	101,086,130	28,740,433
経常利益又は経常損失()	101,086,130	28,740,433
中間純利益又は中間純損失()	101,086,130	28,740,433
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	195,919	6,201,598
期首剰余金又は期首欠損金()	153,782,702	122,166,420
剰余金増加額又は欠損金減少額	26,427,392	13,519,052
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	26,427,392	13,519,052
剰余金減少額又は欠損金増加額	23,739,657	15,481,357
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	23,739,657	15,481,357
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	55,188,388	155,146,146

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2.外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

	為替差損益 約定日基準で計上しております。
4. 金融商品の時価等に関する事項の補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
5. その他	当ファンドの中間計算期間は、2019年 6月29日から2019年12月28日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 649,428,456口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 631,877,211口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1881円 (10,000口当たり純資産額) (11,881円)	2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2455円 (10,000口当たり純資産額) (12,455円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED 支払金額 1,246,999円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. 支払金額 125,047円</p>	<p>1. 運用の外部委託費用</p> <p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED 支払金額 1,276,005円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. 支払金額 127,956円</p>

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。	中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評 価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。
2. 時価の算定方法	2. 時価の算定方法
株式 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載して おります。	株式 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載して おります。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。

(その他の注記)

1 元本の移動

	第10期 自 2018年 6月29日 至 2019年 6月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
期首元本額	519,905,902円	期首元本額 649,428,456円
期中追加設定元本額	392,898,893円	期中追加設定元本額 65,947,241円
期中一部解約元本額	263,376,339円	期中一部解約元本額 83,498,486円

2 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

野村世界業種別投資シリーズ(世界ヘルスケア株投資)

(1) 中間貸借対照表

(単位:円)

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	517,144	9,689,529
コール・ローン	65,594,356	46,636,510
株式	1,287,669,383	1,364,277,689
未収配当金	995,299	1,683,628
流動資産合計	1,354,776,182	1,422,287,356
資産合計	1,354,776,182	1,422,287,356
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	-	45,312
未払収益分配金	39,671,030	-
未払解約金	3,019,292	23,175,821
未払受託者報酬	557,802	540,909
未払委託者報酬	11,395,094	11,049,838
未払利息	121	60
その他未払費用	23,849	23,124

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
流動負債合計	54,667,188	34,835,064
負債合計	54,667,188	34,835,064
純資産の部		
元本等		
元本	543,438,771	502,116,131
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	756,670,223	885,336,161
(分配準備積立金)	22,143,789	17,638,333
元本等合計	1,300,108,994	1,387,452,292
純資産合計	1,300,108,994	1,387,452,292
負債純資産合計	1,354,776,182	1,422,287,356

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
営業収益		
受取配当金	10,979,970	12,214,317
受取利息	30,931	26,765
有価証券売買等損益	52,950,996	186,426,202
為替差損益	7,516,243	18,627,174
営業収益合計	71,478,140	217,294,458
営業費用		
支払利息	20,144	7,494
受託者報酬	569,459	540,909
委託者報酬	11,633,214	11,049,838
その他費用	2,033,531	611,693
営業費用合計	14,256,348	12,209,934
営業利益又は営業損失()	57,221,792	205,084,524
経常利益又は経常損失()	57,221,792	205,084,524
中間純利益又は中間純損失()	57,221,792	205,084,524
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	60,246,781	25,673,681
期首剰余金又は期首欠損金()	914,730,787	756,670,223
剰余金増加額又は欠損金減少額	412,591,139	132,888,531
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	412,591,139	132,888,531
剰余金減少額又は欠損金増加額	401,643,501	183,633,436
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	401,643,501	183,633,436
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	922,653,436	885,336,161

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
-------------------	---

2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 為替差損益 約定日基準で計上しております。
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。
5. その他	当ファンドの中間計算期間は、2019年 6月29日から2019年12月28日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 543,438,771口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 502,116,131口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.3924円 (10,000口当たり純資産額) (23,924円)	2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.7632円 (10,000口当たり純資産額) (27,632円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
1. 運用の外部委託費用	1. 運用の外部委託費用

<p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED</p> <p>支払金額 2,703,860円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.</p> <p>支払金額 271,139円</p>	<p>当ファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用として、個別契約により当社は運用会社であるNOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED(ノムラ・アセット・マネジメントU.K.リミテッド)及びNOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.(ノムラ・アセット・マネジメントU.S.A.インク)に対し総額で以下の金額を支払っております。なお、信託財産からの直接的な支弁は行っておりません。</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED</p> <p>支払金額 2,566,956円</p> <p>NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC.</p> <p>支払金額 257,411円</p>
--	--

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ</p> <p>ん。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>株式</p> <p>(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務</p> <p>これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありませ</p> <p>ん。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>株式</p> <p>(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定</p> <p>デリバティブ取引については、(その他の注記)の 2 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務</p> <p>これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(その他の注記)

1 元本の移動

第10期 自 2018年 6月29日 至 2019年 6月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
期首元本額 726,999,528円	期首元本額 543,438,771円
期中追加設定元本額 394,299,184円	期中追加設定元本額 90,219,880円
期中一部解約元本額 577,859,941円	期中一部解約元本額 131,542,520円

2 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第10期(2019年 6月28日現在)				第11期中間計算期間末(2019年12月28日現在)			
	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
	うち1年超				うち1年超			
市場取引以外の取引 為替予約取引								
売建	-	-	-	-	9,518,185	-	9,563,497	45,312
スイスフラン	-	-	-	-	9,518,185	-	9,563,497	45,312
合計	-	-	-	-	9,518,185	-	9,563,497	45,312

(注) 時価の算定方法

1 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはございません。

野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）

(1) 中間貸借対照表

(単位：円)

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,645,645	420,726
親投資信託受益証券	10,890,913	86,224,645
流動資産合計	12,536,558	86,645,371
資産合計	12,536,558	86,645,371
負債の部		
流動負債		
未払解約金	1,623,598	247,714
未払受託者報酬	-	7
未払委託者報酬	49	168
未払利息	3	-
流動負債合計	1,623,650	247,889
負債合計	1,623,650	247,889
純資産の部		

	第10期 (2019年 6月28日現在)	第11期中間計算期間末 (2019年12月28日現在)
元本等		
元本	10,913,978	86,415,150
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	1,070	17,668
(分配準備積立金)	39,148	8,613
元本等合計	10,912,908	86,397,482
純資産合計	10,912,908	86,397,482
負債純資産合計	12,536,558	86,645,371

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第10期中間計算期間 自 2018年 6月29日 至 2018年12月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
営業収益		
有価証券売買等損益	1,303	1,268
営業収益合計	1,303	1,268
営業費用		
支払利息	57	260
受託者報酬	-	7
委託者報酬	29	168
営業費用合計	86	435
営業利益又は営業損失()	1,389	1,703
経常利益又は経常損失()	1,389	1,703
中間純利益又は中間純損失()	1,389	1,703
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	899	1,020
期首剰余金又は期首欠損金()	1,986	1,070
剰余金増加額又は欠損金減少額	-	28,986
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	28,986
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,164	44,901
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,164	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	44,901
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	332	17,668

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの中間計算期間は、2019年 6月29日から2019年12月28日までとなっております。

（中間貸借対照表に関する注記）

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 10,913,978口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 86,415,150口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,070円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 17,668円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9999円 (10,000口当たり純資産額) (9,999円)	3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9998円 (10,000口当たり純資産額) (9,998円)

（中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

第10期 2019年 6月28日現在	第11期中間計算期間末 2019年12月28日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

1 元本の移動

第10期 自 2018年 6月29日 至 2019年 6月28日	第11期中間計算期間 自 2019年 6月29日 至 2019年12月28日
期首元本額 16,064,495円	期首元本額 10,913,978円
期中追加設定元本額 76,971,221円	期中追加設定元本額 225,766,491円
期中一部解約元本額 82,121,738円	期中一部解約元本額 150,265,319円

2 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(参考)

「野村世界業種別投資シリーズ（マネーブル・ファンド）」は「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)	
(2019年12月28日現在)	
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	3,440,950,182
地方債証券	1,983,769,859
特殊債券	1,404,506,952
社債券	1,050,766,897
コマーシャル・ペーパー	499,997,364
未収利息	697,689
前払費用	7,125,536
流動資産合計	8,387,814,479
資産合計	
8,387,814,479	
負債の部	
流動負債	
未払金	400,008,000
未払利息	4,495
流動負債合計	400,012,495
負債合計	
400,012,495	
純資産の部	
元本等	
元本	7,828,319,663
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	159,482,321
元本等合計	7,987,801,984
純資産合計	
7,987,801,984	
負債純資産合計	
8,387,814,479	

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券、社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 コマーシャル・ペーパー
--------------------	---

2.費用・収益の計上基準	原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(貸借対照表に関する注記)

2019年12月28日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0204円
(10,000口当たり純資産額)	(10,204円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2019年12月28日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。	
2. 時価の算定方法	
地方債証券、特殊債券、社債券	(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
コマーシャル・ペーパー	(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としており ます。

(その他の注記)

元本の移動及び期末元本額の内訳

2019年12月28日現在	
期首	2019年 6月29日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	8,290,763,509円
同期中における追加設定元本額	298,791,265円
同期中における一部解約元本額	761,235,111円
期末元本額	7,828,319,663円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	84,500,829円
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	113,235,769円

2019年12月28日現在	
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（マネープールファンド）年2回決算型	1,230,043円
野村グローバルC B 投信（マネープールファンド）年2回決算型	836,392円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信（マネープールファンド）年2回決算型	2,056,316円
ネクストコア	2,282,012円
野村世界高金利通貨投信	151,953,753円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,260円

2019年12月28日現在	
野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,834円
野村高金利国際機関債投信（毎月分配型）	49,354,623円
野村アジアC B投信（毎月分配型）	982,608円
野村グローバルC B投信（円コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（アジア通貨コース）毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信（円コース）年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信（資源国通貨コース）年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信（アジア通貨コース）年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	10,000円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（円コース）年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型	984,252円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（円コース）毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	982,607円

2019年12月28日現在	
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンプレトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンプレトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415円

2019年12月28日現在	
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	1,813円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	315,476円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	946,340円
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	41,316円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	54,497円
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)毎月分配型	277,875円
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	4,908円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	253,829円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	213,673円
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	43,905円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	774,485円
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	51,703円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	36,381円
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)年2回決算型	118,445円
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117円
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円

2019年12月28日現在	
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース)年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803円
野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルリアル毎月分配型	9,803円
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803円
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803円
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	979,528円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむラップ・ファンド(普通型)	98,001円

2019年12月28日現在	
(年6%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421円
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169円
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897円
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729円
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261円
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831円
第10回 野村短期公社債ファンド	1,959,728円
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757円
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	5,129,840,665円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	2,050,866,611円
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

2 ファンドの現況

純資産額計算書

野村世界業種別投資シリーズ(世界金融株投資)

2020年1月31日現在

資産総額	4,142,848,252円
負債総額	41,724,151円
純資産総額(-)	4,101,124,101円
発行済口数	2,480,764,801口
1口当たり純資産額(/)	1.6532円

野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)

2020年1月31日現在

資産総額	20,027,590,357円
負債総額	210,053,728円
純資産総額(-)	19,817,536,629円
発行済口数	5,196,873,337口

1口当たり純資産額（ / ）	3.8134円
----------------	---------

野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）

2020年1月31日現在

資産総額	781,194,735円
負債総額	1,769,753円
純資産総額（ - ）	779,424,982円
発行済口数	668,598,926口
1口当たり純資産額（ / ）	1.1658円

野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

2020年1月31日現在

資産総額	1,238,448,212円
負債総額	524,641,761円
純資産総額（ - ）	713,806,451円
発行済口数	262,053,204口
1口当たり純資産額（ / ）	2.7239円

野村世界業種別投資シリーズ（マネー・プール・ファンド）

2020年1月31日現在

資産総額	163,680,006円
負債総額	46,970,628円
純資産総額（ - ）	116,709,378円
発行済口数	116,733,423口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9998円

（参考）野村マネー マザーファンド

2020年1月31日現在

資産総額	8,027,226,052円
負債総額	3,924円
純資産総額（ - ）	8,027,222,128円
発行済口数	7,866,991,756口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0204円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2020年1月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

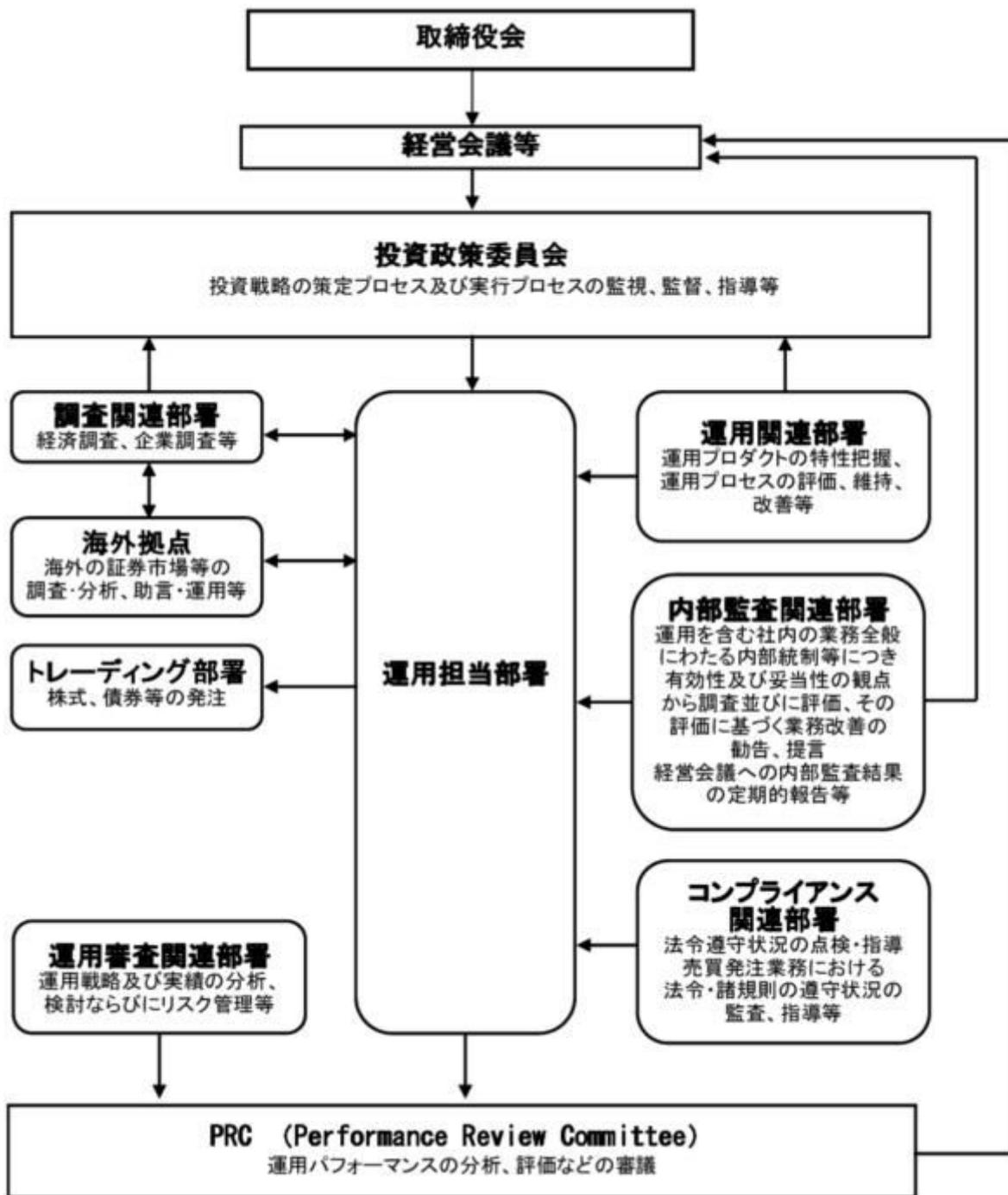
代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2019年12月30日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	1,001	30,220,515
単位型株式投資信託	181	921,877
追加型公社債投資信託	14	5,779,652
単位型公社債投資信託	445	1,714,679
合計	1,641	38,636,722

3 委託会社等の経理状況

< 更新後 >

1. 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

委託会社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号、以下「中間財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第38条及び第57条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。

2. 財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

3. 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の財務諸表ならびに中間会計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の中間財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査及び中間監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(2018年3月31日)	(2019年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		919	1,562
金銭の信託		47,936	45,493
有価証券		22,600	19,900
前払金		0	-
前払費用		26	27
未収入金		464	500
未収委託者報酬		24,059	25,246
未収運用受託報酬		6,764	5,933

その他			181		269
貸倒引当金			15		15
流動資産計			102,937		98,917
固定資産					
有形固定資産			874		714
建物	2	348		320	
器具備品	2	525		393	
無形固定資産			7,157		6,438
ソフトウェア		7,156		6,437	
その他		0		0	
投資その他の資産			13,825		18,608
投資有価証券		1,184		1,562	
関係会社株式		9,033		12,631	
従業員長期貸付金		36		-	
長期差入保証金		54		235	
長期前払費用		36		22	
前払年金費用		2,350		2,001	
繰延税金資産		3,074		2,694	
その他		168		168	
貸倒引当金		0		-	
投資損失引当金		-		707	
固定資産計			23,969		25,761
資産合計			126,906		124,679

区分	注記 番号	前事業年度 (2018年3月31日)		当事業年度 (2019年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			133		145
未払金	1		17,853		16,709
未払収益分配金		1		0	
未払償還金		31		25	
未払手数料		7,884		7,724	
関係会社未払金		7,930		7,422	
その他未払金		2,005		1,535	
未払費用	1		12,441		11,704
未払法人税等			2,241		1,560
前受収益			33		29
賞与引当金			4,626		3,792
流動負債計			37,329		33,942
固定負債					
退職給付引当金			2,938		3,219
時効後支払損引当金			548		558
固定負債計			3,486		3,777
負債合計			40,816		37,720
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			86,078		86,924
資本剰余金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729

資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			55,168		56,014
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		54,483		55,329	
別途積立金		24,606		24,606	
繰越利益剰余金		29,876		30,723	
評価・換算差額等			11		33
その他有価証券評価差額金			11		33
純資産合計			86,090		86,958
負債・純資産合計			126,906		124,679

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			115,907		119,196
運用受託報酬			26,200		21,440
その他営業収益			338		355
営業収益計			142,447		140,992
営業費用					
支払手数料			45,252		42,675
広告宣伝費			1,079		1,210
公告費			0		0
調査費			30,516		30,082
調査費		5,830		5,998	
委託調査費		24,685		24,083	
委託計算費			1,376		1,311
営業雑経費			5,464		5,435
通信費		125		92	
印刷費		966		970	
協会費		79		86	
諸経費		4,293		4,286	
営業費用計			83,689		80,715
一般管理費					
給料			11,716		11,113
役員報酬		425		379	
給料・手当		6,856		7,067	
賞与		4,433		3,666	
交際費			132		107
旅費交通費			482		514
租税公課			1,107		1,048
不動産賃借料			1,221		1,223
退職給付費用			1,110		1,474
固定資産減価償却費			2,706		2,835

諸経費			9,131		10,115
一般管理費計			27,609		28,433
営業利益			31,148		31,843

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	4,031		6,538	
受取利息		4		0	
その他		362		424	
営業外収益計			4,398		6,964
営業外費用					
支払利息		2		1	
金銭の信託運用損		312		489	
時効後支払損引当金繰入額		13		43	
為替差損		46		34	
その他		31		17	
営業外費用計			405		585
経常利益			35,141		38,222
特別利益					
投資有価証券等売却益		20		20	
関係会社清算益	3	-		29	
株式報酬受入益		75		85	
特別利益計			95		135
特別損失					
投資有価証券等評価損		2		938	
関係会社株式評価損		-		161	
固定資産除却損	2	58		310	
投資損失引当金繰入額		-		707	
特別損失計			60		2,118
税引前当期純利益			35,176		36,239
法人税、住民税及び事業税			10,775		10,196
法人税等調整額			439		370
当期純利益			24,840		25,672

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本剰余金		利益剰余金	
				その他利益剰余金

	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計	株主資本合計
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,635	55,927	86,837
当期変動額									
剰余金の配当							25,598	25,598	25,598
当期純利益							24,840	24,840	24,840
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	758	758	758
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	41	41	86,878
当期変動額			
剰余金の配当			25,598
当期純利益			24,840
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	29	29	29
当期変動額合計	29	29	788
当期末残高	11	11	86,090

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,876	55,168	86,078
当期変動額									
剰余金の配当							24,826	24,826	24,826
当期純利益							25,672	25,672	25,672

株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	846	846	846
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924

(単位:百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	11	11	86,090
当期変動額			
剰余金の配当			24,826
当期純利益			25,672
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	21	21	21
当期変動額合計	21	21	868
当期末残高	33	33	86,958

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、 売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法
3. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 建物 38～50年 附属設備 8～15年 構築物 20年 器具備品 4～15年 (2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

4．引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p> <p>(5) 投資損失引当金 子会社等に対する投資に係る損失に備えるため、当該会社の財政状態等を勘案して必要額を計上しております。</p>
5．消費税等の会計処理方法	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理してあります。
6．連結納税制度の適用	連結納税制度を適用しております。

【未適用の会計基準等】

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）

(1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

(2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

【表示方法の変更に関する注記】

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」2,111百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」3,074百万円に含めて表示しております。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2018年3月31日)	当事業年度末 (2019年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,781百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,434百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 708百万円 器具備品 3,491 合計 4,200	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 736百万円 器具備品 3,106 合計 3,842

損益計算書関係

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,026百万円 支払利息 2	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,531百万円 支払利息 1
2. 固定資産除却損 建物 4百万円 器具備品 0 ソフトウェア 53 合計 58	2. 固定資産除却損 建物 -百万円 器具備品 3 ソフトウェア 307 合計 310
	3. 関係会社清算益 関係会社清算益は、関係会社の清算にともなう清算配当です。

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2017年5月12日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,598百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,970円
基準日	2017年3月31日
効力発生日	2017年6月23日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2018年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,826百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,820円
基準日	2018年3月31日
効力発生日	2018年6月25日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2019年5月15日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	25,650百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,980円

基準日	2019年3月31日
効力発生日	2019年6月28日

金融商品関係

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2018年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	919	919	-
(2)金銭の信託	47,936	47,936	-
(3)未収委託者報酬	24,059	24,059	-
(4)未収運用受託報酬	6,764	6,764	-
(5)有価証券及び投資有価証券	22,600	22,600	-
その他有価証券	22,600	22,600	-
資産計	102,279	102,279	-
(6)未払金	17,853	17,853	-
未払収益分配金	1	1	-
未払償還金	31	31	-
未払手数料	7,884	7,884	-
関係会社未払金	7,930	7,930	-
その他未払金	2,005	2,005	-
(7)未払費用	12,441	12,441	-
(8)未払法人税等	2,241	2,241	-
負債計	32,536	32,536	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

す。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,184百万円、関係会社株式9,033百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：百万円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	919	-	-	-
金銭の信託	47,936	-	-	-
未収委託者報酬	24,059	-	-	-
未収運用受託報酬	6,764	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	22,600	-	-	-
合計	102,279	-	-	-

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用調査本部で行っております。デリバ

ティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	1,562	1,562	-
(2)金銭の信託	45,493	45,493	-
(3)未収委託者報酬	25,246	25,246	-
(4)未収運用受託報酬	5,933	5,933	-
(5)有価証券及び投資有価証券	19,900	19,900	-
その他有価証券	19,900	19,900	-
資産計	98,136	98,136	-
(6)未払金	16,709	16,709	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	25	25	-
未払手数料	7,724	7,724	-
関係会社未払金	7,422	7,422	-
その他未払金	1,535	1,535	-
(7)未払費用	11,704	11,704	-
(8)未払法人税等	1,560	1,560	-
負債計	29,974	29,974	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関して

は、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,562百万円、関係会社株式12,631百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について1,100百万円（投資有価証券938百万円、関係会社株式161百万円）減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	1,562	-	-	-
金銭の信託	45,493	-	-	-
未収委託者報酬	25,246	-	-	-
未収運用受託報酬	5,933	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	19,900	-	-	-
合計	98,136	-	-	-

有価証券関係

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1．売買目的有価証券(2018年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2018年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2018年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2018年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	22,600	22,600	-
小計	22,600	22,600	-
合計	22,600	22,600	-

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1．売買目的有価証券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2019年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2019年3月31日)

該当事項はありません。

4．その他有価証券(2019年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
----	-----------------------	---------------	-------------

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
譲渡性預金	19,900	19,900	-
小計	19,900	19,900	-
合計	19,900	19,900	-

5. 事業年度中に売却したその他有価証券（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

退職給付関係

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	19,546 百万円
勤務費用	929
利息費用	167
数理計算上の差異の発生額	1,415
退職給付の支払額	660
その他	0
退職給付債務の期末残高	21,398
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	16,572 百万円
期待運用収益	414
数理計算上の差異の発生額	395
事業主からの拠出額	510
退職給付の支払額	518
年金資産の期末残高	17,373

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金

及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	18,163百万円
年金資産	17,373
	790
非積立型制度の退職給付債務	3,235
未積立退職給付債務	4,025
未認識数理計算上の差異	3,768
未認識過去勤務費用	331
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	588
退職給付引当金	2,938
前払年金費用	2,350
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	588

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	929百万円
利息費用	167
期待運用収益	414
数理計算上の差異の費用処理額	244
過去勤務費用の費用処理額	40
確定給付制度に係る退職給付費用	887

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企业年金制度の割引率	0.9%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、195百万円でした。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	21,398 百万円
勤務費用	951
利息費用	179
数理計算上の差異の発生額	1,672
退職給付の支払額	737
過去勤務費用の発生額	71
その他	15
退職給付債務の期末残高	23,551

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	17,373 百万円
期待運用収益	434
数理計算上の差異の発生額	241
事業主からの拠出額	483
退職給付の支払額	579
年金資産の期末残高	17,469

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	20,181 百万円
年金資産	17,469
	2,712
非積立型制度の退職給付債務	3,369
未積立退職給付債務	6,082
未認識数理計算上の差異	5,084
未認識過去勤務費用	220
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218
退職給付引当金	3,219
前払年金費用	2,001
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,218

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	951 百万円
利息費用	179
期待運用収益	434
数理計算上の差異の費用処理額	598
過去勤務費用の費用処理額	38
確定給付制度に係る退職給付費用	1,255

(5) 年金資産に関する事項

年金資産の主な内容

年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。

債券	47%
株式	41%
生保一般勘定	12%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.7%
退職一時金制度の割引率	0.4%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、197百万円でした。

税効果会計関係

前事業年度末 (2018年3月31日)	当事業年度末 (2019年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
繰延税金資産 百万円	繰延税金資産 百万円
賞与引当金 1,434	賞与引当金 1,175
退職給付引当金 910	退職給付引当金 998
投資有価証券評価減 417	投資有価証券評価減 708
未払事業税 409	未払事業税 288
投資損失引当金 -	投資損失引当金 219
ゴルフ会員権評価減 207	ゴルフ会員権評価減 192
時効後支払損引当金 169	時効後支払損引当金 172
減価償却超過額 171	減価償却超過額 171
子会社株式売却損 148	子会社株式売却損 148
未払社会保険料 107	未払社会保険料 82
その他 566	その他 466
繰延税金資産小計 4,543	繰延税金資産小計 4,625
評価性引当額 735	評価性引当額 1,295
繰延税金資産合計 3,808	繰延税金資産合計 3,329
繰延税金負債	繰延税金負債
その他有価証券評価差額金 5	その他有価証券評価差額金 15
前払年金費用 728	前払年金費用 620
繰延税金負債合計 733	繰延税金負債合計 635
繰延税金資産の純額 3,074	繰延税金資産の純額 2,694
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
法定実効税率 31.0%	法定実効税率 31.0%
(調整)	(調整)
交際費等永久に損金に算入されない項目 0.2%	交際費等永久に損金に算入されない項目 0.1%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目 3.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目 5.6%
タックスヘイブン税制 1.8%	タックスヘイブン税制 2.6%
外国税額控除 0.2%	外国税額控除 0.6%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税 0.3%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税 0.3%
その他 0.4%	その他 1.3%
税効果会計適用後の法人税等の負担率 29.3%	税効果会計適用後の法人税等の負担率 29.1%

セグメント情報等

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)

親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借 及び購入等 役員の兼任	資金の借入 (*1)	3,000	短期借 入金	-
							資金の返済	3,000		
							借入金利息 の支払	2	未払費 用	-

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	37,482	未払手数料	6,691

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。
(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
							資金の借入 (*1)	3,000		

親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,492 (百万円)	持株会社	(被所有) 直接 100%	資産の賃貸借 及び購入等	資金の返済	3,000	短期借入金	-
						役員の兼任	借入金利息 の支払	1	未払費用	-

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等 の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売上の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	34,646	未払手数料	6,410

(エ) 役員及び個人主要株主等
該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 資金の借入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス(株)(東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、
ニューヨーク証券取引所に上場)

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1株当たり情報

前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	16,714円33銭	1株当たり純資産額	16,882円89銭
1株当たり当期純利益	4,822円68銭	1株当たり当期純利益	4,984円30銭

潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
1株当たり当期純利益の算定上の基礎	1株当たり当期純利益の算定上の基礎
損益計算書上の当期純利益 24,840百万円	損益計算書上の当期純利益 25,672百万円
普通株式に係る当期純利益 24,840百万円	普通株式に係る当期純利益 25,672百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。
普通株式の期中平均株式数 5,150,693株	普通株式の期中平均株式数 5,150,693株

中間財務諸表

中間貸借対照表

		2019年9月30日現在
区分	注記番号	金額(百万円)
(資産の部)		
流動資産		
現金・預金		2,212
金銭の信託		42,268
有価証券		5,800
未収委託者報酬		25,161
未収運用受託報酬		4,788
その他		957
貸倒引当金		15
流動資産計		81,173
固定資産		
有形固定資産	1	679
無形固定資産		5,940
ソフトウェア		5,939
その他		0
投資その他の資産		17,485
投資有価証券		1,362
関係会社株式		12,869
前払年金費用		1,736
繰延税金資産		2,096
その他		420
投資損失引当金		999
固定資産計		24,105
資産合計		105,278

		2019年9月30日現在
区分	注記番号	金額(百万円)
(負債の部)		
流動負債		
未払金		11,888
未払収益分配金		0
未払償還金		25
未払手数料		7,472
関係会社未払金		3,649
その他未払金	2	739
未払費用		9,291
未払法人税等		1,661
賞与引当金		2,294
その他		181

流動負債計		25,317
固定負債		
退職給付引当金		3,267
時効後支払損引当金		565
固定負債計		3,832
負債合計		29,150
(純資産の部)		
株主資本		76,122
資本金		17,180
資本剰余金		13,729
資本準備金		11,729
その他資本剰余金		2,000
利益剰余金		45,212
利益準備金		685
その他利益剰余金		44,527
別途積立金		24,606
繰越利益剰余金		19,920
評価・換算差額等		6
その他有価証券評価差額金		6
純資産合計		76,128
負債・純資産合計		105,278

中間損益計算書

区分	注記 番号	自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日 金額(百万円)
営業収益		
委託者報酬		58,947
運用受託報酬		8,401
その他営業収益		158
営業収益計		67,507
営業費用		
支払手数料		20,298
調査費		13,552
その他営業費用		3,856
営業費用計		37,706
一般管理費	1	14,394
営業利益		15,406
営業外収益	2	5,561
営業外費用	3	27
経常利益		20,940
特別利益	4	44
特別損失	5	410
税引前中間純利益		20,574

法人税、住民税及び事業税		5,116
法人税等調整額		610
中間純利益		14,847

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,723	56,014	86,924
当中間期変動額									
剰余金の配当							25,650	25,650	25,650
中間純利益							14,847	14,847	14,847
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）									
当中間期変動額合計	-	-	-	-	-	-	10,802	10,802	10,802
当中間期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	19,920	45,212	76,122

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	33	33	86,958
当中間期変動額			
剰余金の配当			25,650
中間純利益			14,847
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	27	27	27
当中間期変動額合計	27	27	10,830
当中間期末残高	6	6	76,128

[重要な会計方針]

1 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式...移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの...中間決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの...移動平均法による原価法
2 運用目的の金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法によっております。
3 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。 (2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
4 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 (2) 賞与引当金 賞与の支払に備えるため、支払見込額を計上しております。 (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間会計期間末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。 (4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。 (5) 投資損失引当金 子会社等に対する投資に係る損失に備えるため、当該会社の財政状態等を勘案して必要額を計上しております。
5 消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。
6 連結納税制度の適用	連結納税制度を適用しております。

[注記事項]

中間貸借対照表関係

2019年9月30日現在

2019年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	2,212	2,212	-
(2)金銭の信託	42,268	42,268	-
(3)未収委託者報酬	25,161	25,161	-
(4)未収運用受託報酬	4,788	4,788	-
(5)有価証券及び投資有価証券			
其他有価証券	5,800	5,800	-
資産計	80,231	80,231	-
(6)未払金	11,888	11,888	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	25	25	-
未払手数料	7,472	7,472	-
関係会社未払金	3,649	3,649	-
その他未払金	739	739	-
(7)未払費用	9,291	9,291	-
(8)未払法人税等	1,661	1,661	-
負債計	22,841	22,841	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 未収委託者報酬、(4) 未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

 其他有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。また、譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等(中間貸借対照表計上額：投資有価証券1,362百万円、関係会社株式12,869百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5)有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。

有価証券関係

当中間会計期間末(2019年9月30日)

1. 満期保有目的の債券(2019年9月30日)

該当事項はありません。

2. 子会社株式及び関連会社株式(2019年9月30日)

該当事項はありません。

3. その他有価証券(2019年9月30日)

区分	中間貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
中間貸借対照表計上額 が取得原価を超えない もの			
譲渡性預金	5,800	5,800	-
小計	5,800	5,800	-
合計	5,800	5,800	-

セグメント情報等

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、中間損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

1 株当たり情報

		自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日
1 株当たり純資産額		14,780円24銭
1 株当たり中間純利益		2,882円67銭
(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益につきましては、新株予約権付社債等潜在株式がないため、記載しておりません。		
2. 1 株当たり中間純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。		
	中間純利益	14,847百万円
	普通株主に帰属しない金額	-
	普通株式に係る中間純利益	14,847百万円
	期中平均株式数	5,150千株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2019年12月末現在

(2) 販売会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

* 2019年12月末現在

(3) 投資顧問会社

(a) 名称	(b) 資本金の額 [*]	(c) 事業の内容

NOMURA ASSET MANAGEMENT U.K. LIMITED (ノムラ・アセット・マネジメン トU.K. リミテッド)	4,744,391	英国の1986年金融サービス業法に基づき英国金融サービス庁に登録された当該法律の定める範囲内で行う投資顧問業およびそれに付随する一切の業務を営んでいます。
NOMURA ASSET MANAGEMENT U.S.A. INC. (ノムラ・アセット・マネジメン トU.S.A. インク)	US\$37,934,529	米国の1940年投資顧問法に基づき合衆国証券取引委員会(SEC)に登録された当該法律の定める範囲内で行う投資顧問業およびそれに付随する一切の業務を営んでいます。

* 2019年9月末現在

独立監査人の中間監査報告書

2020年2月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）の2019年6月29日から2019年12月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村世界業種別投資シリーズ（世界金融株投資）の2019年12月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2019年6月29日から2019年12月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2020年2月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）の2019年6月29日から2019年12月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村世界業種別投資シリーズ（世界半導体株投資）の2019年12月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2019年6月29日から2019年12月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2020年2月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	亀井純子
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）の2019年6月29日から2019年12月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村世界業種別投資シリーズ（世界資源株投資）の2019年12月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2019年6月29日から2019年12月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2020年2月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）の2019年6月29日から2019年12月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）の2019年12月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2019年6月29日から2019年12月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の中間監査報告書

2020年2月14日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊藤志保

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）の2019年6月29日から2019年12月28日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村世界業種別投資シリーズ（マネープール・ファンド）の2019年12月28日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2019年6月29日から2019年12月28日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2019年6月5日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井 純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井 雄一郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第60期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2019年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2019年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 亀井純子指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 櫻井雄一郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村健二郎

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの第61期事業年度の中間会計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的な手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監

査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2019年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。